



さいたま市議会議員（1期目）

佐伯かずみ

市議会レポート（活動報告）NO.3



みんなで元気なチームさいたま市をつくろう！

130万人さいたま市民全員、老若男女、障がいのある方、LGBTマイノリティ、全員が持ち味を生かして参画できる元気なチームさいたま市を目指していきます。

6月議会(定例会)終了しました！〈6月5日(水)~28日(金)〉

「熱中症指数計」が全小中学校配備に！

6月議会の文教委員会(6月17日)において、私からの「熱中症対策が迅速、的確にできるよう熱中症指数計を各市立小学校・中学校に配備してはどうか」という質問に対し「全校に購入・配備を指導」という回答をいただきました。暑さ指数(WBGT)は温度、湿度、日射・輻射熱の3つで計測し、それには熱中症指数計を使うのが最適です。市ではこの指数が31を超えると運動中止ということで各学校にお知らせを流していますが、校舎の場所によって、日射・輻射熱には差があります。そこで各学校が



参考:熱中症指数計(T社)

この熱中症指数計を用いることで、屋外や体育館での活動・部活など熱中症予防に対する迅速な判断や指導が可能になります。現在6割の学校にはあるそうですがそれを市立小中学校全校に購入を指導し、配



備するようになりました(6月21日付けで各学校長に通知済み)。

その他文教委員会での質問。

- ① 公民館は人的・運営・予算について課題を抱えているが、所管を変えることでの課題解決を考えているか。今後どのように活性化していく方針か。
- ② 市では週一回スポーツにかかわる人の率を3年後には70%を目標としているが、障がい者の方はいまだ全国で20%。障がいのある方が日常的にスポーツやレクリエーションにかかわる環境づくりについて。

佐伯かずみ(佐伯加寿美)とLINEでつながりませんか。かずみカフェなどのお知らせをいたします。



佐伯かずみプロフィール

1959年東京都大田区蒲田生まれ。家族からはサザエさ(性格が)といわれている。成蹊大学卒業後、転勤族の妻として2人の息子(芝川小・第2東中)を育てる。趣味はインディアカというレクスポーツ(国際審判員資格取得)、と障がい者スポーツのボランティア。好きな食べ物はおせんべいとみたらし団子。



6月議会(定例会)では、36議案を可決・同意！

幼児教育・保育の無償化に関する条例案、いじめ防止等対策推進事業としてスクールロイヤー(弁護士)を活用した相談や研修会、バス対策事業として新都心のバスターミナルの維持管理費、感染症予防事業として風疹抗体検査や予防接種などの補正予算など、36議案が可決・同意されました。

★こんな議案もありました★

【議案第83号森林環境整備基金条例の制定について】

現在震災復興税が納税者には課されていますが、2024年(令和6年)からはこれが終了し、「森林環境税」が同額徴収されます。一人年間1,000円です。これを森林の間伐や整備、人材育成、施設の木質化などに使用していこうというものです。すでに国の特別会計からの借り入れとして市町に譲与されるため、別のお財布を作っておくというものです。さいたま市は都市部のため、森林の整備や人材育成というより、施設の木質化、啓発事業にこの財源を充てる予定です。



【議案第84号さいたま市入学準備金・奨学金貸付条例の一部を改正する条例の制定について】大学の学費貸与額の4分の1が給付(返納不要)されることとなります。授業料給付について他県の例を調べましたが、そのほとんどは貸与型であり、対象者が高校生です。さいたま市では4分の1であっても大学生対象のものができるのは評価に値します。今後は対象者(大学卒業後は市に納税する人などの規定あり)や給付額の検討を続けていただくことを一言付して、可決しました。

【たけださんの市議会傍聴記】～みなさんもぜひ傍聴にいらしてください～

6月10日(月)市議会議員の活動の場がどんなところか知りたくて本会議の傍聴にいきました。この日は主権者教育の一環で高校生20人ほどが来ていました。子どもたちが、行政が何をしているか知る機会があるのだと知りました。小学生を連れた親子3組の姿もありました。私は60歳過ぎて初めて行きましたが、若くして行政や政治のことに興味を持つのは大切だと微笑ましく感じました。ただもっと誰にでもわかる議会運営と言葉になればと感じました(よくわからない言い回しなどや言葉遣いがありました)。これからもいろいろなことに興味を持っていきたいと思っています。(たけだ)

今後の駅頭活動

大宮駅東口(2か所)、西口(3か所)、新都心、大宮公園駅で毎月2回ずつ行う予定です(雨天の場合中止) 曜日は9月以降確定します。

※【トピックス SDGs NO.3】は次号に掲載します。